

既刊報文（昭和56年度）

| 発行年月 | 書誌名・題名・頁 | 著者 | 発行所(発行地) |
|--------|---|--|----------------------------------|
| 5 6. 4 | 病原微生物検出情報 第14号 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定点観測におけるアデノ14型の分離 pp. 2 ・ 山間部における風疹の流行 pp. 18 | 石田 茂 井上睦子 | 微生物検査情報システム化に関する研究班(東京) |
| 5 6. 7 | 伝染病流行予測調査報告書 第18号 (昭和55年度) 第24回鳥取県公衆衛生学会 プログラム及び発表集 <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和55年ウイルス感染症定点観測成績 pp. 1~3 ・ 智頭町における風疹の流行 pp. 10~12 ・ 魚介類中の有機塩素系農薬残留量調査結果について pp. 46~48 ・ 中海の淡水化に伴う水質変化に関する一考察 pp. 25~27 ・ 大気汚染常時測定局におけるデータ解析について p. 19~24 ・ イオウ化合物系悪臭物質のガスクロマトグラフ分析における定量法の検討 —メチルメルカプタン定量についての一考察— p. 28~30 | 鳥取県衛生研究所微生物科 石田 茂・寺谷 巖・井上睦子 山内佳見・田中球英 井上睦子・寺谷 巖・田中球英 山内佳見・瀧田親友朗 宍戸宏子 ^{※1} ・安原君枝 ^{※2} 田中長義・浅井 篤・ 谷口富久子・林田博通 三田正之・安田満夫・油井磊輔 寛 一郎 畦崎俊敬・稲村正博・永美敏正 宮田年彦 稲村正博・宮田年彦・永美敏正 畦崎俊敬・谷口早苗 | 鳥取県衛生研究所 鳥取県公衆衛生協会 鳥取県(鳥取) |
| 5 6. 8 | 病原微生物検出情報 第18号 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥取県で流行中の無菌性髄膜炎 pp. 2 | 石田 茂 | 微生物検査情報システム化に関する研究班(東京) |

※1 町立智頭病院

※2 智頭町役場

| 発行年月 | 書誌名・題名・頁 | 著者 | 発行所(発行地) |
|-------|---|---|--------------------------------------|
| 56. 9 | <p>山陰感染症雑誌 3号</p> <ul style="list-style-type: none"> • 多形滲出性紅斑症例における各種抗体 — 非特異的上昇を示した一例 — pp. 3~5 • 最近のムンプス分離状況と抗体保有状況 pp. 33~36 • 山間集落における風疹流行について pp. 100~102 • 山陰地区ウイルス分離状況 pp. 130~137 <p>第27回中国地区公衆衛生学会発表集要旨集</p> <ul style="list-style-type: none"> • 中海の淡水化に伴う水質変化に関する一考察 pp. 96~98 | <p>竹原直秀^{※3}・井上睦子・石田 茂 西田秋美^{※4}</p> <p>石田 茂・井上睦子・寺谷 巖</p> <p>鳥取県衛生研究所微生物科 島根県衛生研究所ウイルス科</p> <p>三田正之・油井磊輔・笈 一郎 安田満夫</p> | <p>山陰地区感染症懇話会(米子)</p> <p>山口県(山口)</p> |
| 56.12 | <p>第8回環境保全・公害防止研究発表会講演集</p> <ul style="list-style-type: none"> • 中海の淡水化に伴う水質変化に関する一考察 pp. 46 <p>第23回環境放射能調査研究成果論文抄録集(昭和55年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 鳥取県における放射能調査 pp. 233~235 | <p>三田正之・油井磊輔・笈 一郎 安田満夫</p> <p>宮田年彦・永美敏正・谷口早苗 稲村正博・畦崎俊敬</p> | <p>放射線医学総合研究所(千葉)</p> |

※3 県立中央病院皮膚科

※4 県立中央病院薬剤科